

平成26年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：イネ・トビイロウンカ（No. 2）

平成26年9月5日

鳥取県病害虫防除所

1 情報の内容

常発地（沿岸部～平坦部）の一部ほ場において、トビイロウンカの発生が確認された。9月末以降に収穫をするほ場では本種の発生状況に注意し、要防除水準を超えた場合は早急に防除を行う。

2 発生状況

- 1) 9月4日現在、常発地（沿岸部～平坦部）の一部ほ場においてトビイロウンカが確認された。
- 2) ほ場での発生状況から、防除適期にあたる幼虫発生盛期は9月第2～3半旬頃と予想される。

3 防除上注意すべき事項

- 1) 現在、要防除水準（成幼虫数5～10頭/株）を超えているほ場は認められていない。しかし、トビイロウンカの発生は地域間差およびほ場間差が大きいため、各ほ場における生息密度に注意する。
- 2) ウンカ類常発地（沿岸部～平坦部）において、9月末以降に収穫を行うほ場では本種の発生状況に十分注意し、防除適期（9月第2～3半旬）に病害虫防除指針を参考にして粉剤、水和剤などで防除を行う。
- 3) トビイロウンカは株元に好んで生息するので、防除の際には株元に農薬が十分かかるように注意する。また、農薬散布の際には収穫前日数に注意し、農薬使用基準を遵守する。